

企業庁所管事業の概要(水道用水供給事業)

平成30年4月1日現在

事業名 項目		湖南水道用水供給事業		
給水区域		吉川浄水場系	馬淵浄水場系	水口浄水場系
		5市 草津市・守山市・栗東市 野洲市・湖南市	2市2町 近江八幡市・東近江市 日野町・竜王町	1市 甲賀市
給水量	計画給水量	198,800m ³ /日		
	現施設能力	198,800m ³ /日		
基本水量		195,730m ³ /日		
給水料金		基本料金(月額) 1,270円/m ³ 使用料金 29.20円/m ³ ⇒1m ³ 換算 85円 (平成30年度～)		
給水開始		南部上水道供給事業	東南部上水道供給事業 (中部)	東南部上水道供給事業 (甲賀)
		第1次：昭和53年8月11日 第2次：平成17年4月1日	第1次：昭和54年11月21日 第2次：昭和57年7月1日 第3次：昭和60年7月1日	昭和59年6月1日
		事業統合 平成23年4月1日		
平成30年度当初予算	収益的収支		(単位：千円)	
	事業収益		5,063,100	
	事業費用		4,468,100	
	内訳	維持管理費	1,873,344	
		減価償却費等	2,332,553	
		営業外費用(支払利息等)	262,203	
	収益的収支差		595,000	
	資本的収支		(単位：千円)	
	収入		254,300	
	内訳	企業債	210,000	
		補助金等	44,300	
	支出		2,813,300	
内訳	建設改良費	1,850,462		
	企業債償還金	895,470		
	その他	67,368		
資本的収支差		△ 2,559,000		
企業債残高(H29年度末実績額)		9,747,600		

□災害や事故に強い施設づくり

(1) 水道施設の耐震化

ア 浄水場の耐震化

- ① 吉川浄水場耐震対策詳細設計業務（平成 29, 30 年度）
給水量 30,000[m³/日]規模の浄水場建設を行うための詳細設計業務
- ② 馬淵浄水場既設施設耐震補強詳細設計業務（平成 30, 31 年度）
馬淵浄水場既設沈殿池他水道施設の耐震補強詳細設計

イ 送水管路の耐震化

- ③ 蒲生・日野ライン管路更新工事 φ500 L=930m（平成 29, 30 年度）
- ④ 日野ライン管路更新工事 φ350～φ400 L=1,945m（平成 29, 30, 31 年度）
管路更新詳細設計 L=2,400m
- ⑤ 能登川ライン他管路更新基本設計 約 24 km

(2) 危機管理対策・施設改善整備

- ⑥ 南津田導水ポンプ場かび臭物質連続測定装置設置工事
かび臭原因物質濃度を 1 日最大 23 回測定可能な分析装置の設置等工事

(3) 漏水・濁水の防止

アセットマネジメント計画に基づいて管路更新工事等を本格的に進めるため、次の漏水・濁水防止策を実施する。

- | | |
|----------------|---------------------------|
| ・ 新任者研修の拡充 | 基礎的知識、安全意識向上のための研修の実施等 |
| ・ チェック機能の強化 | 設計検討会の実施、設計確認表によるチェックの実施等 |
| ・ 設計時、施工時の注意喚起 | 設計便覧へ注意事項の記載、初回打合せ資料の作成等 |

□計画的な施設および設備の更新

(1) 老朽化した設備の更新

- ⑦ 吉川浄水場電源装置更新工事〔工業用水と共通〕
- ⑧ 吉川浄水場緩速攪拌機更新工事（平成 29, 30 年度）
- ⑨ 南津田導水ポンプ場除塵機更新工事（平成 29, 30 年度）
- ⑩ 馬淵浄水場中央監視制御装置更新工事（平成 29, 30 年度）
- ⑪ 馬淵浄水場防犯設備更新工事
- ⑫ 馬淵浄水場 1 系沈殿池傾斜板更新工事（平成 30, 31 年度）
- ⑬ 水口浄水場薬注流量計更新工事
- ⑭ 水口浄水場水質計器更新工事
- ⑮ 水口浄水場送水ポンプ電気設備等更新工事（平成 30, 31 年度）